

Yayoi×郷土愛プロジェクト(1年)

「活動内容の共有・振り返り」

2024.1.25

(地域) 社会で活躍するさまざまな業種・職種の大人たちがどのように(地域) 社会と向き合い、何を「探究」しようとしているのかを学ぶ。そこから、自身の関心の所在や適性、自身と社会(地域・世界)との関わり方、なりたい将来像などの具体を掘み、2年次以降の個人探究や進路選択に生かす。

以上のような目的で10月から取り組んできた、地域で活躍する社会人の皆さんとの探究活動の「まとめ」を行いました。「まとめ」は、クラスの枠をこえて10テーマの講座に分かれ活動してきた内容をホームルームに持ち帰り、クラスメイトに対してその活動を「紹介」というかたちで実施。「・なぜ、自分はこのテーマを選んだのか」「・何のため、何をめざしてアクションを起こしてみたか」「・取り組みから、どのような『疑問』や『問い』が新たに生まれてきたか」「・社会人講師との活動を通じて、どの力(弥生の探究で身につけたい『8つの力』)に成長や変化が見られたと思うか」…といった項目についてまとめ他者に伝えることを通じて、講師の皆さんとの出会いや、講師の皆さんと一緒に考えて「問い(課題)」、講師の皆さんと一緒に見た地域社会のあり方が、自分自身にとってどのような意味や意義を持ったか、振り返り把握をしました。



個人探究(2年)「講座別発表会」

2024.2.1

2年次後期から、各自が立てた「問い(課題)」を追究する個人探究を実施。今回は2月末の代表者発表会での発表者の選考も兼ねて、およそ共通する探究テーマ・分野ごとに分かれた講座の中で発表会を実施しました。「良質な『問い』とはどのようなものか」「自身にとって考え甲斐のある『問い』とはどのようなものか」「調べ学習と探究学習との差はどの部分で生じるか」…大学の先生に手ほどきをいただいたり、講座担当の教員や講座内の他生徒との間でそれぞれの進捗状況について「検証」をしたりする機会を設けながら、以上のような点を意識し各自の探究の深化を図ってきましたが、実際考え出し取り組みはじめてみるとなかなか難しい。「うまくいかなかったこと」や「モヤモヤしたこと」も含めて「現時点まで」を総括したその経験を、次の段階の探究のサイクルや、ひいては3年次の進路活動につなげていきたいです。講座別発表会は、次週も実施予定です。

